

米奥小だより

令和8年7月9日（木）

No. 14

米奥小学校 校長 北添 忠

〇人権擁護委員のお話し

夏休みを前にして、人権擁護委員の方々が来校し、お話をしてくれました。じんけんまもるくんとじんけんのぞみちゃんも登場し、「いじめはないですか?」「たたかれたり、けられたりしていませんか?」「もしこまったことがあったら SOS ミニレターなどで連絡してください」と話しかけてくれました。

米奥小学校では、日頃から「誉め言葉のシャワー」や「全校遊び」などを通して

てみんなが成長する取り組みをしています。それでも、遊びの中でのルールをめぐって意見がくい違い、自分の考えを言い合う場面を見かけたりします。考えを相手に伝えることは大切な事ですが、それがいじめや暴力につながらないようにしなければなりません。子どもたちには良い経験を積みながら、友達との関係を積み上げてもらいたいと思っています。

子どもでも大人でも、どうしても困ったときは一人で悩まず相談することが大切です。子どもたちには、保護者や先生などに相談する事、相談しにくい時には SOS ミニレターを活用できることを伝えました。指定された期間内であれば切手も不要です。

自分を守る方法、友だちを守る方法をたくさん知っておくことは大切です。人権擁護委員の皆様、ありがとうございました。



〇夏祭りに向けて、愛校作業

7月3日（金）の朝、愛校作業を実施しました。平日の朝ということで、仕事の都合で参加できない保護者や地域の方々が多かったですが、グラウンドの周辺にあった長く伸びた草が刈られ、グラウンドの真ん中付近の草もだいぶ引くことができました。

朝8時から1時間程度の作業ということで、子どもたちは、登校後、朝の活動の時間（8時10分～30分）を使って、保護者や地域の方々の作業にまじって草引きを行いました。

梅雨の真ただ中でしたが、この日の午前は晴れて、作業ができました。沈下橋夏祭りは7月



25日（土）です。夏祭りの日も晴れることを願っています。

〇七夕交流

今年の七夕（7月7日）の夜は雨で、天の川を見ることはできませんでした。その翌日、学校の体育館で、なごみ会との七夕交流が



行われました。なごみ会とは6月半ばに花植えをいっしょに行いましたので、約1か月ぶりの活動となりました。花植えのときは短時間の交流でしたが、今回は、「こよりづくり」「たなばたの飾り付け」「歌」「ゲーム」など、たくさんの活動を行いました。大変有意義な時間となりました。

